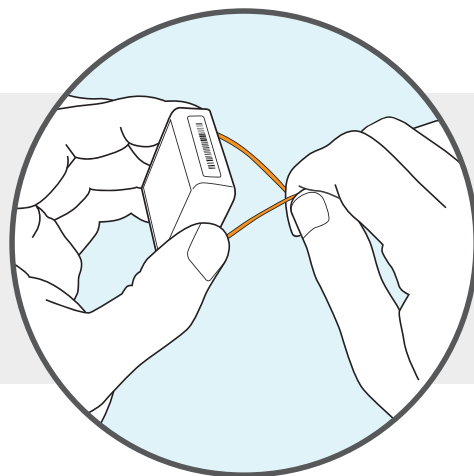


事務所内作業

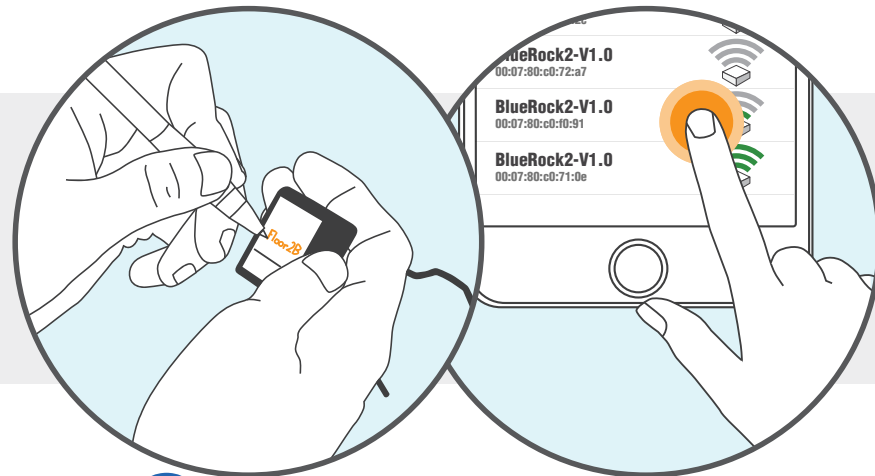


1 BlueRock2 専用アプリを ダウンロードします



2 センサーの電源を入れます

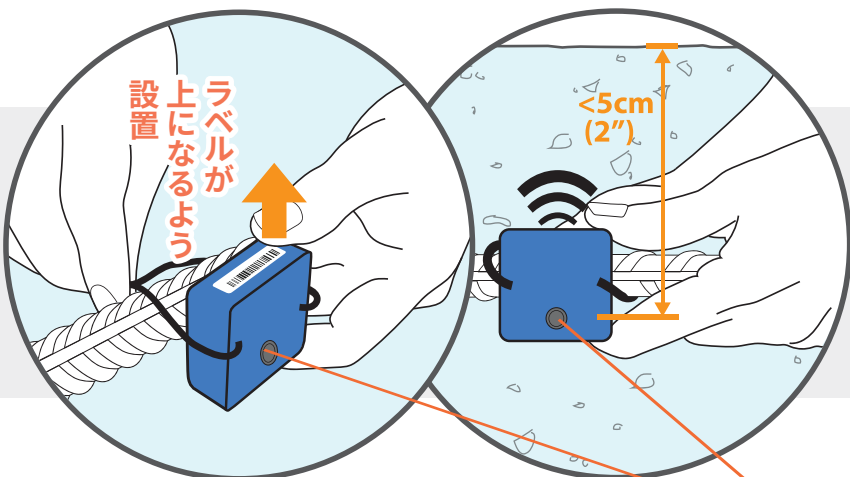
本体の2本のワイヤーが電源スイッチです。
まず2本のワイヤーを絡ませて本体の電源をONにします。
これでアプリからセンサーを検出することが可能になります。



3 センサーを登録します

アプリにセンサーを登録し、(この時に詳細な設定を行います)
**測定インターバル等は一回設定しますと後で変更できません為、
ご注意ください。**登録したセンサー名をセンサーのラベルに記載します。
登録一旦ワイヤーを外します。

現場作業

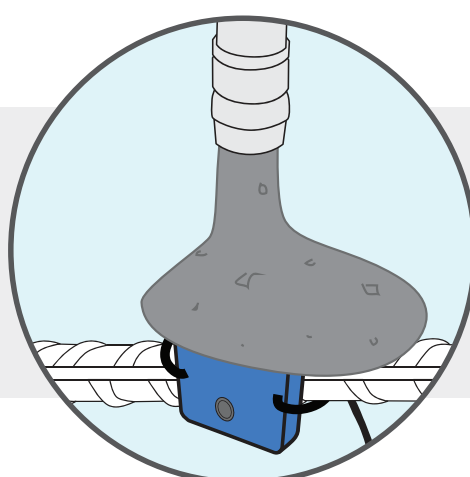


4 センサーの設置

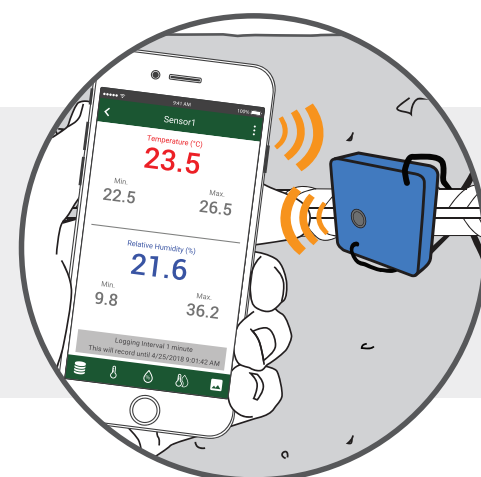
2本の金属ワイヤーを図のように巻き付けてセンサー本体を鉄筋に固定します。

ワイヤレス信号の検知範囲を最大限にするためには、センサー本体(送信器)をコンクリート表面から5cm以内に設置してください。これによって特に材齢初期におけるセンサーの検知範囲を広げることができます。

温湿度
センサー



5 コンクリート打設...



6 センサーを読み込みます

コンクリート表面5cm以内に設置したセンサーであれば、最大8mまでbluetoothで接続可能です。